鹿児島工業高等専門学校	開講年度	令和03年度 (2021年度)	授業科目	英語ＶＡ（４）

科目基礎情報

科目番号	0124	科目区分	一般 / 必修
授業形態	講義	単位の種別と単位数	学修単位: 1
開設学科	電子制御工学科	対象学年	5
開設期	前期	週時間数	前期:2
教科書/教材	Global Issues: An Introduction to Discussion Skills （成美堂）		
担当教員	國谷 徹		

到達目標

これまでに学習した語彙や文法知識を活用し、英語で議論をするための基本的なスキルを身につける。
他者の意見に耳を傾け、相互理解を目指して積極的に意見交換をしようとする態度を身につける。
グローバル化した世界が抱える様々な問題に関心を持ち、それらについて自分なりの考えを英語で表現する。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
聞くこと	150－200語程度の長さの英文を聞いて、必要な情報を聞き取り、要点をまとめることができる。	150－200語程度の長さの英文を聞いて、情報を部分的に聞き取り、内容を大まかに把握することができる。	150－200語程度の長さの英文を聞いて、情報を聞き取り内容を把握することができない。
話すこと（やり取り）	教科書のテーマに関して、適切な英語表現を活用して、他者と意見を伝え合うやり取りを3－4往復程度続けることができる。	教科書のテーマに関して、基礎的な英語表現を活用して、他者と意見を伝え合うやり取りを1－2往復程度続けることができる。	教科書のテーマに関して、英語で他社と意見を伝え合うやり取りをすることができない。
話すこと（発表）	教科書のテーマに関して、適切な英語表現を活用して、自分の意見を70-100語程度の論理的な文章にまとめ、発表することができる。	教科書のテーマに関して、基礎的な英語表現を活用して、自分の意見を20－50語程度の文章にまとめ、発表することができる。	教科書のテーマに関して、自分の意見を英語の文章にまとめて発表することができない。
書くこと	教科書のテーマに関して、適切な英語表現を活用して自分の意見を論理的にまとめ、100-150語程度の英作文を書くことができる。	教科書のテーマに関して、基礎的な英語表現を活用して自分の意見をまとめ、50-70語程度の英作文を書くことができる。	教科書のテーマに関して、自分の意見をまとめて英作文を書くことができない。

学科の到達目標項目との関係

教育方法等

概要	グローバル化に関連する様々な問題を扱った教科書の内容を通して、話すこと・書くことの両面において、自分の意見を英語で論理的・説得的にアウトプットできるようになることを目指す。同時に、他者の意見に耳を傾け、自分の意見との共通点や相違点を見つけ出し、相互理解を深めるために他者と議論を交わすための基本的な方法を学ぶ。
授業の進め方・方法	(1) 教科書のUnit1つにつき2週ずつかけて進める。1週目は教科書の内容を理解するリスニングと会話練習を中心に行い、2週目はUnitのテーマについて自分の意見を表明するライティングとディスカッションを中心に行う。 (2) 毎回の授業において、ペアやグループでの会話練習やディスカッションを多く行う。 (3) 14週目の授業でグループ発表を行ってもらう。これと期末テスト（英作文）、および平常点を合わせて評価の対象とする。
注意点	上記の通り、会話やディスカッションをたくさん行ってもらうので、積極的な受講態度が求められる。使用する英語自体はシンプルで基礎的な表現で構わないので、間違いを恐れず積極的に話す・書く練習に取り組むこと。 なお, 本科目は学修単位〔講義Ｉ〕課目であるため, 指示内容について60分程度の自学自習（予習・復習）が必要である。

授業の属性・履修上の区分

□ アクティブラーニング	□ ICT 利用	□ 遠隔授業対応	□ 実務経験のある教員による授業

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	オリエンテーション	本科目の目標、授業の進め方、評価方法などを理解する。
		2週	Unit 1 "Cashless Society" (1)	教科書のリスニング内容を聞いて理解し、内容に関する質問に答えられる。また、教科書に沿った会話練習ができる。
		3週	Unit 1 "Cashless Society" (2)	教科書のテーマに関して、英語で自分の意見を書いたり、他者と意見を伝え合うことができる。
		4週	Unit 2 "Fast Fashion" (1)	教科書のリスニング内容を聞いて理解し、内容に関する質問に答えられる。また、教科書に沿った会話練習ができる。
		5週	Unit 2 "Fast Fashion" (2)	教科書のテーマに関して、相手の意見を聞いて理解し、質問をすることができる。
		6週	Unit 3 "Plastic Packaging" (1)	教科書のリスニング内容を聞いて理解し、内容に関する質問に答えられる。また、教科書に沿った会話練習ができる。
		7週	Unit 3 "Plastic Packaging" (2)	教科書のテーマに関して、相手の意見への同意・不同意を伝えることができる。
		8週	Unit 4 "Cell Phone Etiquette" (1)	教科書のリスニング内容を聞いて理解し、内容に関する質問に答えられる。また、教科書に沿った会話練習ができる。
	2ndQ	9週	Unit 4 "Cell Phone Etiquette" (2)	教科書のテーマに関して、意見をまとめながら議論を進めることができる。
		10週	Unit 5 "Vegetarianism" (1)	教科書のリスニング内容を聞いて理解し、内容に関する質問に答えられる。また、教科書に沿った会話練習ができる。

		11週	Unit 5 "Vegetarianism" (2)	教科書のテーマに関して、自分の意見を支える理由と証拠を述べることができる。
		12週	Unit 6 "Social Media" (1)	教科書のリスニング内容を聞いて理解し、内容に関する質問に答えられる。また、教科書に沿った会話練習ができる。
		13週	Unit 6 "Social Media" (2)	教科書のテーマに関して、ある程度長さのあるまとまった議論を行える。（次週のグループ発表の準備）
		14週	グループ発表	グループごとに、前週に準備してまとめた議論を口頭で発表する。
		15週	試験答案の返却・解説	試験の英作文を自己添削し、正しい文に直すことができる。
		16週		

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	35	35	0	0	0	30	100
基礎的能力	35	35	0	0	0	30	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0